

〔※※2017年10月改訂（第4版）〕

〔※2016年5月改訂（第3版）〕

〈貯 法〉 遮光した気密容器  
火気を避けて保存

〈使用期限〉 容器又は外箱に表示

承認番号	22000AMX01915000
薬価収載	対象外
販売開始	2011年4月
再評価結果	1992年6月

## 外用殺菌消毒剤

(速乾性擦式手指消毒剤)

イワコール<sup>®</sup>ラブ消毒液0.2% Iwacohol Rub 0.2%

(クロルヘキシジングルコン酸塩 0.2w/v%)

## ※※【禁忌】(次の場合には使用しないこと)

1. クロルヘキシジン製剤に対し、過敏症の既往歴のある者
2. 膈、膀胱、口腔等の粘膜面  
〔クロルヘキシジン製剤の上記部位への使用により、ショック、アナフィラキシーの症状の発現が報告されている。〕

## 【組成・性状】

1 mL中、クロルヘキシジングルコン酸塩 2 mgを含有する液剤。添加物としてエタノール、N-ヤシ油脂肪酸アシルL-アルギニンエチル・DL-ピロリドンカルボン酸塩、D-ソルビトール液、中鎖脂肪酸トリグリセリド、pH調節剤を含有する。

本剤は無色～微黄色澄明の液で、特異なおい（エタノール臭）を有する。

本剤10 mLは、水 3 mL以下及びアセトン25 mL以下と混和するが、溶媒の量を増加するとき白濁する。

比重  $d_{4}^{20}$ : 0.860～0.880

## 【効能・効果】

手指の消毒

## 【用法・用量】

本剤をそのまま用いる。

(注意：手指の消毒における使用濃度は、クロルヘキシジングルコン酸塩として0.1～0.5%であり、本剤は0.2%であるので、そのまま用いる。)

## 【使用上の注意】

## 1. 慎重投与(次の場合には慎重に使用すること)

- (1) 薬物過敏症の既往歴のある者
- (2) 喘息等のアレルギー疾患の既往歴、家族歴のある者

## ※※ 2. 重要な基本的注意

- (1) ショック、アナフィラキシー等の反応を予測するため、使用に際してはクロルヘキシジン製剤に対する過敏症の既往歴、薬物過敏体質の有無について十分な問診を行うこと。
- (2) 本剤は希釈せず、原液のまま使用すること。
- (3) 損傷皮膚に使用しないこと。  
(エタノールを含有するので、損傷部位への使用により、刺激作用を有する。)

## ※※ 3. 副作用

## (1) 重大な副作用

ショック(0.1%未満)、アナフィラキシー(頻度不明)

ショック、アナフィラキシーがあらわれることがあるので観察を十分に行い、血圧低下、蕁麻疹、呼吸困難等があらわれた場合は、直ちに使用を中止し、適切な処置を行うこと。

## (2) その他の副作用

	頻度不明	0.1%未満
過敏症		まれに発疹・蕁麻疹等が見られることがあるので、このような症状があらわれた場合には直ちに使用を中止し、再使用しないこと。

	頻度不明	0.1%未満
皮膚	刺激症状があらわれることがあるので、このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。	

## ※ 4. 適用上の注意

- (1) 外用にのみ使用すること。
- (2) 本剤の使用中に誤って眼に入らないように注意すること。  
眼に入った場合には、直ちによく水洗すること。
- (3) 溶液の状態です長時間皮膚と接触させた場合に皮膚化学熱傷を起こしたとの報告があるので、注意すること。

## 【薬効薬理】

- (1) イワコールラブ消毒液0.2%の手指消毒効果を40例についてグローブ・ジュース法 (FDA変法) により検討し、90.2%の減菌率を得た。<sup>1)</sup>
- (2) イワコールラブ消毒液0.2%の化学療法学会抗菌力測定用標準菌25株に対するMBC (最小殺菌濃度) は0.00313～0.1%であった。(接触時間 1分)<sup>2)</sup>

## 【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：クロルヘキシジングルコン酸塩

(Chlorhexidine Gluconate)

化学名：2,4,11,13-Tetraazatetradecanediimidamide, N, N'-bis(4-chlorophenyl)-3,12-diimino-, di-D-gluconate

分子式：C<sub>22</sub>H<sub>30</sub>Cl<sub>2</sub>N<sub>10</sub> · 2C<sub>6</sub>H<sub>12</sub>O<sub>7</sub>

分子量：897.76

※※性 状：通常、水溶液として存在し、その20w/v%液は、無色～微黄色の澄明な液で、においはなく、味は苦い。  
水又は酢酸(100)と混和する。20w/v%水溶液 1 mLはエタノール(99.5) 5 mL以下又はアセトン 3 mL以下と混和するが、溶媒の量を増加する時白濁する。  
光によって徐々に着色する。比重  $d_{4}^{20}$ : 1.06～1.07

## 【包 装】

500 mL、1 L、5 L

## 【主要文献及び文献請求先】

## 〈主要文献〉

- 1) 小堺製薬株式会社 社内資料
- 2) 岩城製薬株式会社 社内資料

## 〈文献請求先〉

小堺製薬株式会社 品質保証部  
〒130-0026 東京都墨田区両国4-36-9

販売 岩城製薬株式会社  
東京都中央区日本橋本町4-8-2

製造販売 小堺製薬株式会社  
東京都墨田区両国4-36-9